

(別紙3)

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重心児デイサービスエンゼル			
○保護者評価実施期間	R8年 1月 5日		～	R8年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	5名
○従業者評価実施期間	R8年 1月 5日		～	R8年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	11名
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師、理学療法士、保育士を多く配置しており、重心児、医療的ケア児に対し、専門性が高い支援を行い、発達を促すことができる。	各専門職の視点からアセスメントを行い、支援を行うように工夫している。 また、主治医、訪問看護師、学校、他関係機関と連携をとり、安全に支援が行えるよう取り組んでいる。	研修を行い、より専門性が高い支援が提供できるよう取り組んでいる。
2	重度の障がい社会参加がなかなかできない重心、医療的ケア児に対し、外出活動、プール、クリスマス会など様々な活動に参加できる療育活動を行っている。	安全に療育活動ができるように看護師の配置を行い、計画的な療育活動を行っている。	保護者、兄弟児も参加できるような活動も行っていきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の子どもたちや児童クラブなどとの交流が少ない。	感染症の心配や医療的ケアがあるため、環境や時間に配慮が必要である。	安全に交流ができるよう時期やスケジュールなど工夫をし、地域の子どもたちと交流ができる機会を作って行きたい。
2			
3			